

北広島市建設事業コスト縮減に関する実績について

北広島市では、平成17年度に策定した「北広島市建設事業コスト縮減に関する行動計画」（平成17年度～平成21年度）に基づき、全庁的に「より良くより安く」社会資本を整備するため、建設事業の総合的なコスト縮減を目指し、建設事業コスト縮減に取り組んでいます。

この度、平成21年度及び過去5年間の建設事業コスト縮減対策について、取り組み状況を取りまとめましたのでお知らせします。

1 平成21年度における取組状況

平成21年度のコスト縮減実績は、各部局において積極的に各施策に取り組み実施した結果、全体工事82件、工事費27億3千1百万円の工事において、縮減実施工事82件、縮減額約7千8百万円、縮減率約2.8%となりました。

また、工事費のコスト縮減に直ちに反映されないものの、時間的コストの縮減やライフサイクルコストの縮減等の総合的なコスト縮減を目指す分野では、合計60件の工事で行いました。

2 コスト縮減結果内容

(1) 工事コストの縮減実績

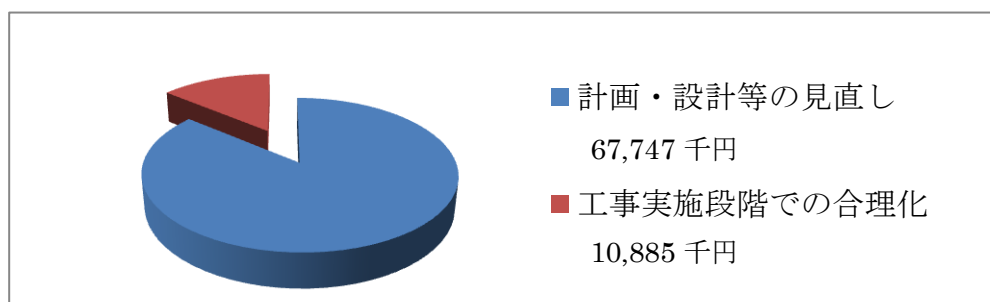
施策分野		件数	縮減額	縮減率
工事等のコスト縮減		66件	78,632千円	2.80%
内訳	計画・設計等の見直し	49件	67,747千円	2.40%
	工事実施段階での合理化等	17件	10,885千円	0.39%

本市では、コスト縮減額を算出する施策について、平成16年度における標準的な建設事業コストに対して、事業コストの縮減を図ることを目標にしています。

※ 施策による縮減率＝縮減額 / (工事費＋縮減額)

※ 件数は取り組んだ施策ごとに集計しています。一つの工事で複数の施策に取り組んだものがあるため、件数は合計件数とは一致しません。

平成21年度 縮減額 約7千8百万円の施策別内訳



(2) 総合的なコスト縮減を目指す施策ごとの実施件数

- ① 時間的コストの削減 3 件
- ② ライフサイクルコストの縮減 28 件
- ③ 社会的コストの縮減 53 件
- ④ 効率性向上による長期的コストの低減 1 件

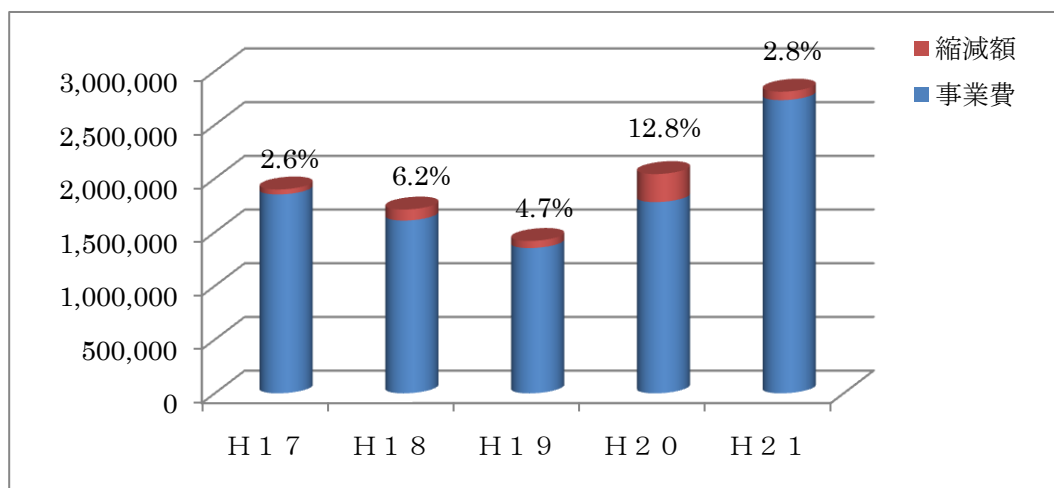
※ 件数は取り組んだ施策ごとに集計しています。一つの工事で複数の施策に取り組んだものがあるため、件数は合計件数とは一致しません。

(3) 過去5年間のコスト縮減実績

平成17年から平成21年まで過去5年間のコスト縮減実績は、5年間で5.6%、5億5千5百万円の縮減が達成され、一定の成果が得られたところです。

単位:千円

年度	H17	H18	H19	H20	H21	合計
事業費	1,852,633	1,609,301	1,353,283	1,781,203	2,730,877	9,327,297
縮減額	46,171	102,813	66,383	261,006	78,632	555,005
縮減率	2.6%	6.2%	4.7%	12.8%	2.8%	5.6%



具体的政策の実施状況

平成17年から平成21年度までの5年間における行動計画の具体的施策の実施件数は1,653件であり、1工事当たり4項目程度のコスト縮減対策を行いました。

(件)

項目		H17	H18	H19	H20	H21	計
工事コストの縮減		177	189	269	277	269	1,175
総合的なコスト縮減		120	100	91	82	85	478
内 訳	時間的コスト縮減	6	2	7	2	3	20
	ライフサイクルコストの低減	47	41	31	30	28	177
	社会的コストの縮減	67	57	53	49	53	279
	効率性向上による長期的コストの低減	0	0	0	1	1	2
合計		297	289	360	359	348	1,653
総工事件数		73	71	72	78	82	376
1工事当りの取り組み件数		4	4	5	5	4	4

3 今後の取組について

建設工事のコスト縮減については、これまで総合的なコスト縮減に取り組んできた結果、一定の成果が得られたところです。しかしながら、地方自治を取り巻く社会情勢は依然として厳しい状況が続いており、引き続きコスト縮減の取組を推進する必要があります。

このため、今後も老朽化する社会資本が増加する中で、市民の安全・安心へのニーズや将来の維持管理・更新費用の増大への対応、近年の地球温暖化等の環境問題に対する世論の高まりなどを踏まえ、公共工事の品質確保に配慮しつつ、より一層のコスト縮減対策を推進していくため、平成26年度を目標年度とした新たな新行動計画に取り組んでまいります。